

那覇市の消費者物価指数（平成24年平均）

1 概況

- (1) 総合指数は平成22年を100として99.6となり、前年比で0.3%の下落となった。
- (2) 生鮮食品を除く総合指数は99.9となり、前年比で0.2%の下落となった。

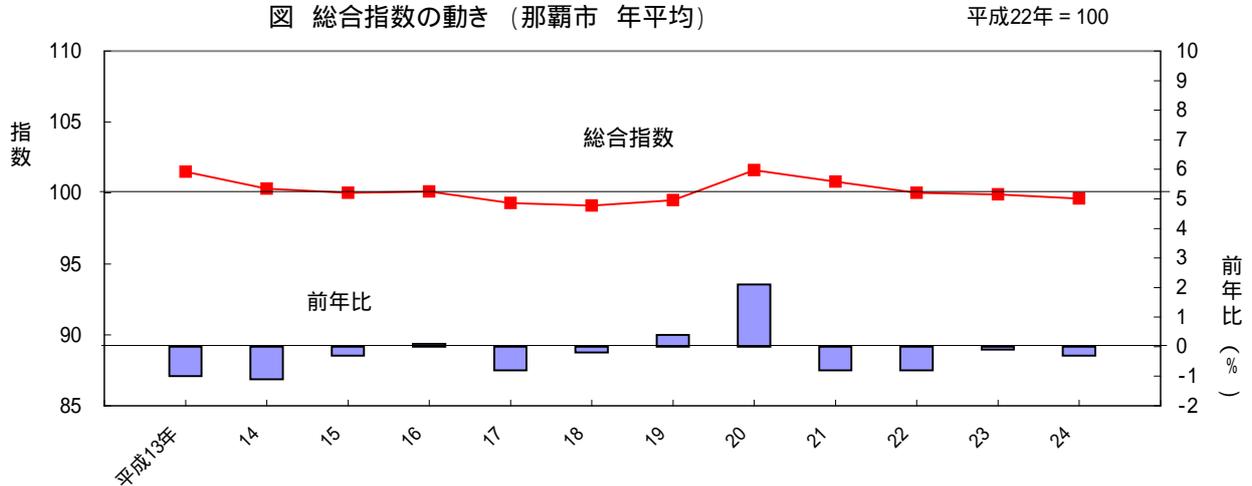


表1 総合及び生鮮食品を除く総合の指数と前年比（那覇市 年平均）

年（平成）		13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
総合	指数	101.5	100.3	100.0	100.1	99.3	99.1	99.5	101.6	100.8	100.0	99.9	99.6
	前年比 (%)	1.0	1.1	0.3	0.1	0.8	0.2	0.4	2.1	0.8	0.8	0.1	0.3
生鮮食品を除く総合	指数	101.8	100.8	100.4	100.4	99.9	99.6	99.9	101.8	101.0	100.0	100.1	99.9
	前年比 (%)	1.1	0.9	0.4	0.0	0.5	0.3	0.3	1.9	0.8	1.0	0.1	0.2

(注) はマイナスを表す

2 10大費目指数の動向

表2 10大費目指数、前年比及び寄与度（那覇市 年平均）

	総合	生鮮食品を除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指数	99.6	99.9	99.0	94.1	99.6	103.1	94.9	100.9	98.6	101.7	96.8	96.3	103.2
前年比 (%)	0.3	0.2	0.5	1.7	0.0	1.0	2.1	0.6	0.7	0.0	0.1	1.3	0.3
寄与度	0.29	0.24	0.14	0.06	0.00	0.08	0.07	0.02	0.03	0.01	0.00	0.13	0.02

(注) はマイナスを表す

総合指数の前年比が0.3%の下落となった内訳を寄与度でみると、食料、教養娯楽などが要因となっている。なお、光熱・水道は上昇した。

（主な内訳）	10大費目	中分類、前年比（寄与度）
下落	食料	… 外食 -1.7% (-0.10)
	教養娯楽	… 教養娯楽用耐久財 -5.6% (-0.06)
上昇	光熱・水道	… 電気代 3.2% (0.12)

沖縄県の消費者物価指数(平成24年平均)

1 概況

- (1) 総合指数は平成22年を100として100.5となり、前年比で同水準となった。
- (2) 生鮮食品を除く総合指数は100.6となり、前年比で同水準となった。

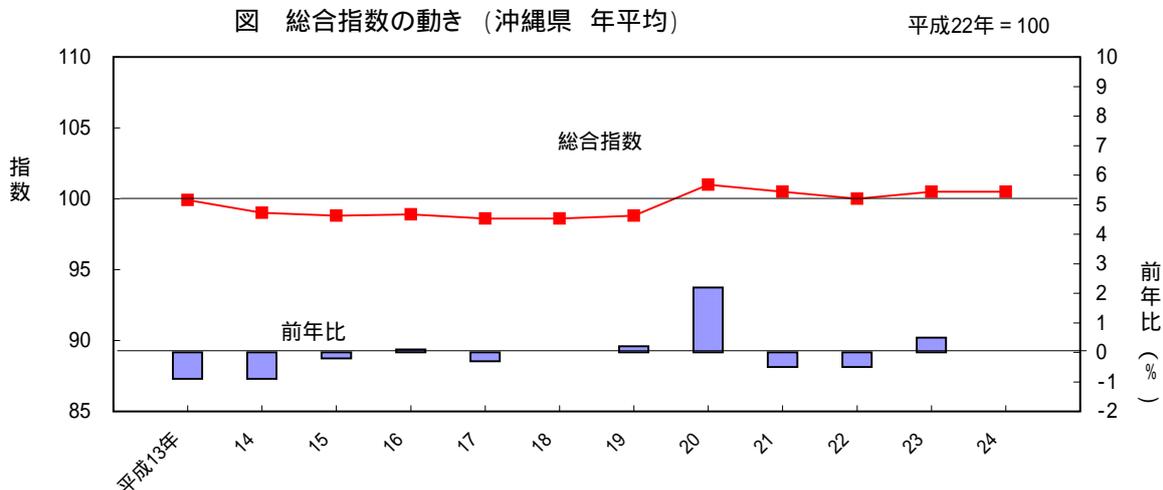


表1 総合及び生鮮食品を除く総合の指数と前年比 (沖縄県 年平均)

年 (平成)	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
総合	指数	99.9	99.0	98.8	98.9	98.6	98.6	98.8	101.0	100.5	100.0	100.5
	前年比 (%)	0.9	0.9	0.2	0.1	0.3	0.0	0.2	2.2	0.5	0.5	0.5
生鮮食品を除く総合	指数	100.4	99.6	99.2	99.3	99.1	99.0	99.2	101.3	100.8	100.0	100.6
	前年比 (%)	1.0	0.8	0.4	0.1	0.2	0.1	0.2	2.1	0.5	0.8	0.6

(注) はマイナスを表す(以下同じ)

2 10大費目指数の動向

表2 10大費目指数、前年比及び寄与度 (沖縄県 年平均)

	総合	生鮮食品を除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指数	100.5	100.6	99.6	97.7	101.1	104.5	95.7	100.9	99.2	102.2	96.7	96.4	103.5
前年比 (%)	0.0	0.0	0.3	1.5	0.0	2.0	1.4	0.6	0.6	0.3	0.1	1.3	0.3
寄与度	0.05	0.02	0.07	0.06	0.01	0.16	0.04	0.02	0.03	0.04	0.00	0.12	0.02

総合指数の前年比が同水準となった内訳を寄与度でみると、光熱・水道などが上昇し、教養娯楽などが下落した。

(主な内訳) 10大費目 中分類、前年比 (寄与度)

上昇 **光熱・水道** ... 電気代 3.2% (0.13)

下落 **教養娯楽** ... 教養娯楽サービス -1.4% (-0.07)

全国、那覇市及び沖縄県の消費者物価指数の推移の比較（年平均）

平成22年 = 100

